


**「もみ殻かまど」での炊飯体験や郷土料理作りを通じ、農業の知恵や食文化の面白さを次世代へ伝えます。**

【基本情報】

住 所	宮城県栗原市築館照越八ツ沢38-16					
名 称	合同会社くりはらファーマーズラボ					
電話番号	070-8499-8318					
FAX番号	050-3737-5808					
Eメールアドレス	<a href="mailto:kurihara.farmers@gmail.com">kurihara.farmers@gmail.com</a>					
U R L	<a href="https://www.instagram.com/kuriharafarmers/">https://www.instagram.com/kuriharafarmers/</a>					
職業または業種	登録分野			活動		
農産物卸・食品製造	食づくり	調理	知識	見学・体験	講師等	その他
	○	○	○	○	○	
活動可能な地域						
宮城県 全て						

【プロフィール】

合同会社くりはらファーマーズラボは、栗原市内の農家を中心に、シェフや専門家、市役所職員など多様なメンバーで構成された前身組織「くりはらファーマーズプロジェクト」（2015年始動）を母体として、2021年に法人化しました。  
 「くりはらの農業をおもしろく」をテーマに掲げ、栗原産農産物の販売や、野菜のおいしさを活かした加工品づくりを手掛けています。また、農業体験や食のイベントを企画し、生産者との交流を通して、栗原の農業や食文化の面白さを伝え、地域とかかわる方を増やすことを目指して事業を展開しています。

【具体的な活動】

①「もみ殻かまど」でごはん炊き体験  
 昭和の時代に、電気炊飯器が普及するまで米農家で広く使われていた「もみ殻かまど」でごはんを炊く体験です。  
 お米を脱穀する時に発生する「籾殻（もみがら）」を燃料にして炊くため、循環型農業について学ぶこともできます。  
 鋳物製の部品を組み立てて作るかまどのため、持ち運びができますので、ご希望の場所へ伺って体験が可能です。

②はっと作り体験  
 宮城の郷土料理「はっと」を作る体験です。  
 ①とセットで体験も可能です。

#### 【活動する上での留意事項】

- ・もみ殻かまどごはん炊き体験の定員はおおむね10名～50名です。定員を超える場合はご相談ください。
- ・必要な経費は依頼者の負担となります。
- ・受入可能時期は、通年（一部を除く）です。

#### 【これまでの食育・地産地消に関する活動】

- 2015年 くりはらファーマーズプロジェクトとして活動開始  
もみ殻かまどの活動開始（東北風土マラソンで「オリニギリ」とのコラボレーションを開始）
- 2018年 宮城県内の幼稚園・小学校での食育活動開始
- 2021年 合同会社くりはらファーマーズラボとして法人化  
小学生、幼稚園を対象としたもみ殻かまどごはん炊き体験、米作り体験、稲刈り体験、はっと作り体験等を多数開催。  
栗原市産農産物を主原料とした加工品の開発
- 2025年 令和7年度「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰 地産地消部門 特別賞受賞